

# 効果① 日本の大動脈が直結、日本経済を支援

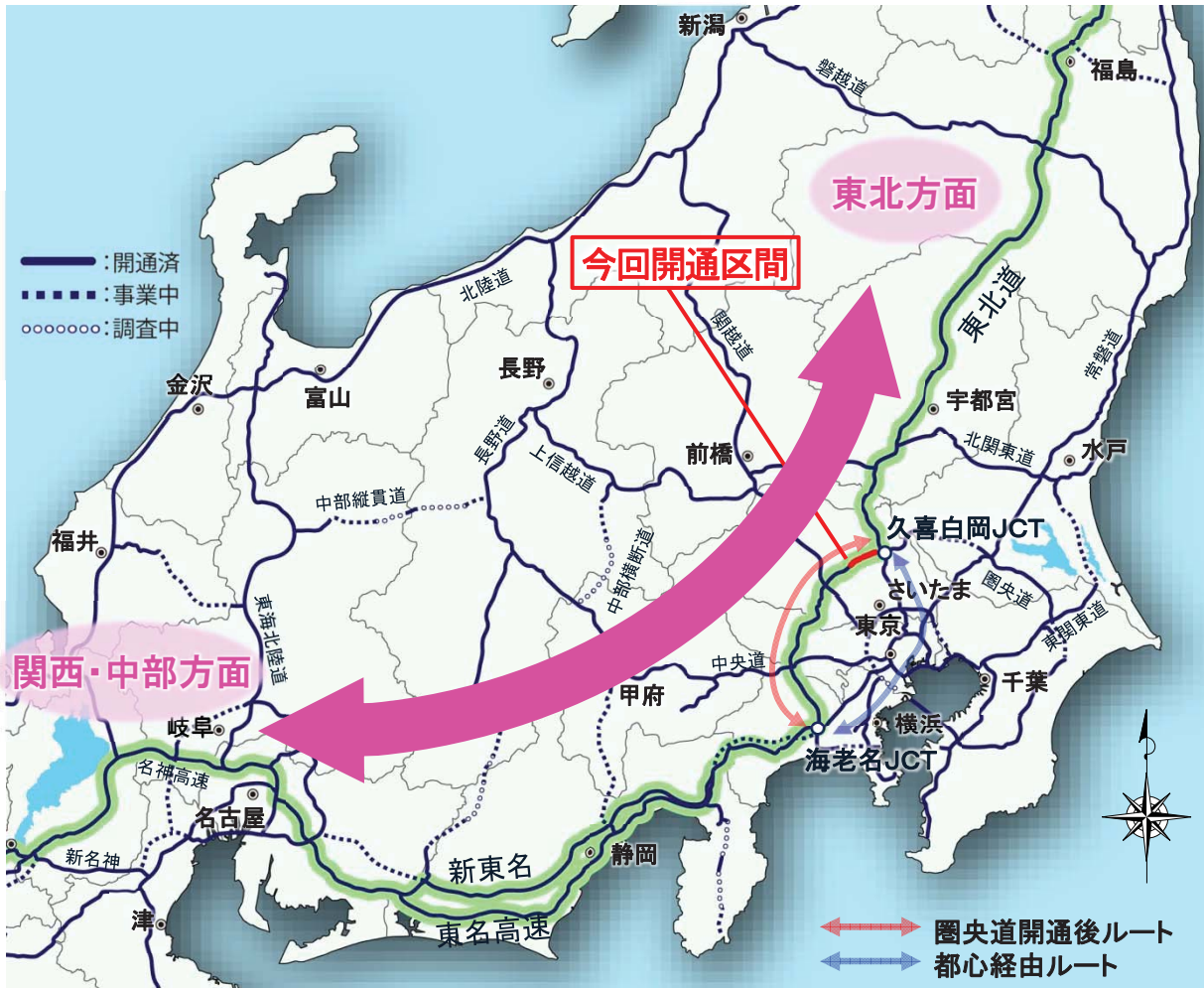
- 日本の経済活動の根幹を担う大動脈である東名高速・中央道・関越道・東北道が直結し、新たなネットワークが形成され、日本経済の循環を支えます。
- 関西・中部方面～東北方面間の輸送は、混雑する東京都心を通過せずに圏央道経由のルートが選択できるようになり、輸送時間の短縮が期待されます。

関西・中部方面と東北方面から  
関東圏を通過する地域間物流  
約4,800万トン/年

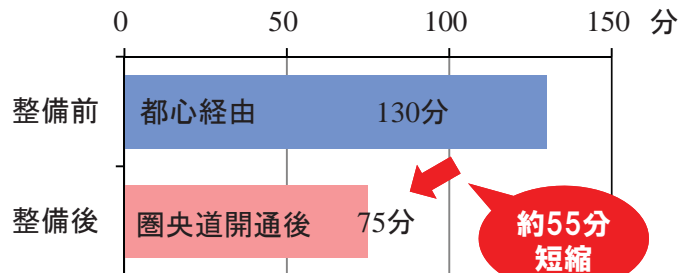


営業用普通貨物車の平均積載量(4.7トン)  
で換算すると 約4万台/日

出典：H24貨物・旅客地域流動調査の府県間流動(府県内々除く)等により算出。



久喜白岡JCT ～ 海老名JCT まで	都心経由 ルート	東北道→首都高速 →東名高速
	圏央道 開通後 ルート	東北道→圏央道 →東名高速



※都心経由ルート：H22センサス(混雑時平均旅行速度)による所要時間  
圏央道開通後ルート：圏央道の供用区間は規制速度(80km/h)、圏央道の今回開通区間は設計速度(100km/h)による所要時間